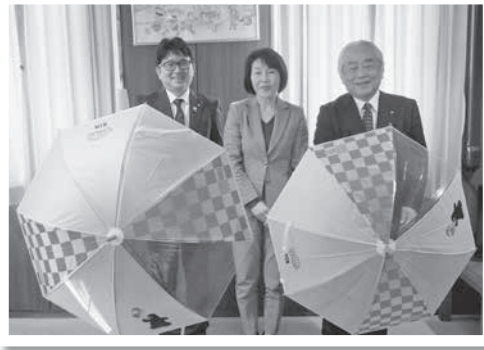


3/27 雨の日は思いやり運転を心がけて
KDSが「ゆるや傘」を新1年生に寄贈

KDS(菊池自動車学校・熊本ドライビングスクール)が、KDSオリジナル「ゆるや傘」をこの春入学した新1年生に500本寄贈しました。「ゆるや傘」は「雨の日は速度を落としてゆるやかに運転しよう」という思いで作られ、本町への寄贈は今年で10年目になります。
永田佳子代表取締役は「雨の日の交通事故発生件数は晴天時の5倍。ゆるや傘を見かけたら、運転手はゆっくり運転してほしい。子どもたちには、命を守るためにも大事に傘を使ってほしい」と話しました。



ゆるや傘を寄贈したKDSの永田佳子代表取締役

4/11 新生活への期待を胸に大きな一歩
町立小中学校入学式

町立小中学校入学式が各校で行われ、959人の新入生が入学しました。

中部小学校に入学した坂本幸仁さん(中代)は「初めての小学校は楽しかった。プールが楽しみ」と話しました。



少し緊張した表情の新入生



黄色い帽子に興味津々

お母さんと顔を合わせてにっこり

学校名	入学者数	学校名	入学者数
菊陽中部小学校	126	菊陽西小学校	122
菊陽南小学校	6	武蔵ヶ丘北小学校	77
菊陽北小学校	104	菊陽中学校	216
武蔵ヶ丘小学校	38	武蔵ヶ丘中学校	270

Happy Birthday

ぼくのわたしの誕生日

谷脇 ひな
谷脇 日菜さん
令和元年5月3日生まれ(緑ヶ丘)

鬼ごっこや走ることが大好きで、運動遊びが得意な女の子。小さいお友達のお世話もとても上手です。

梅田 えま
梅田 英菜さん
令和元年5月24日生まれ(ひばりヶ丘)

外遊びが大好きで、三輪車やプランコに乗り元気に遊んでいます。ピースの多いパズルも上手に作れます。

さくら園

3/7 交通安全を祈願して
熊本県トラック協会が「交通安全用品」を新1年生に寄贈

熊本県トラック協会が、交通安全用品をこの春入学した新1年生に寄贈しました。これは、交通安全を祈願して毎年小学校へ送られるもので、今年で14年目になります。

住永豊武会長は「4月には登下校時に運転する各ドライバーに、安全運行の徹底をしている。新たに交通社会の一員となる新1年生の皆さんに、交通安全用品を使い交通事故に遭わない楽しい学校生活を送ってほしい」と話しました。



寄贈した目録を手にするトラック協会の皆さん

3/11 地域をより美しく
シルバー人材センターが清掃活動

菊陽町シルバー人材センターの会員と職員約90人が参加し、役場周辺で清掃活動を行いました。

この活動は、地域社会への貢献とセンターを地域住民の皆さんに広く知ってもらうために、年2回実施しているものです。

今回は役場前植栽帯の除草や剪定、その周辺のごみ拾いを行いました。参加した会員は、「暖かくて、気持ちよく清掃ができました」と笑顔で話していました。



清掃活動に取り組む会員

3/25 待っていたよ さくら祭り
第15回ふれあいの森さくら祭り

ふれあいの森公園で4年ぶりに「ふれあいの森さくら祭り」が開催され、約270人の参加者が満開の桜の下でダンスや歌、楽器演奏などの出し物を楽しみました。参加者はふれあいの森研修センター内に展示された各講座の作品の前で足を止め、その出来ばえに見入っていました。和室では茶道のお点前の実演があり、参加者はその優雅さと抹茶の香りを堪能しました。

祭りに参加した一人は「祭りを楽しみに待っていました。久しぶりに皆さんの笑顔が戻ったようでうれしいです」と満面の笑みで話しました。



菊陽北小大正琴クラブの演奏

3/1 アレンジで個性表現
季節のフラワーアレンジ講座

ふれあいの森研修センターでは年間10回主催講座「フラワーアレンジ」を開催しています。中山貴美子さん(新町西)の指導のもと、季節ごとの花でアレンジ作りを楽しんでいます。基本的なレイアウトを学んだあとは、自分が思い描いたイメージどおりに花を挿していきます。花の種類は同じでも、完成したアレンジは講座生ごとに違った個性が表現されています。

講座生の一人は「季節を感じながら毎回華やかなアレンジが出来上がるのが楽しいです。早く家に飾りたいです」と話していました。



アレンジレイアウトを学ぶ講座生

3/22 ライオンズクラブ熊本県南豪雨災害流木プロジェクト
保育所・認定こども園の子どもたちにジェンガを寄贈

ライオンズクラブ国際協会337-E地区から、ライオンズクラブ熊本県南豪雨災害流木プロジェクトの取り組みの一環で、町内の保育所・認定こども園の子どもたちにジェンガを寄贈しました。

県南豪雨災害流木プロジェクトとは、社会奉仕を目的とした団体であるライオンズクラブ国際協会337-E(熊本地区)が令和2年7月に起きた県南豪雨で排出された30トンもの流木を再利用し、おもちゃに作り替えたものを県下の保育所・認定こども園の子どもたちに届けることを目的としたプロジェクトです。



原田新也会長は「子どもたちに使って欲しい」とほほえみました